



玉川通信

学校だより NO.2
令和4年4月28日
昭島市立玉川小学校
校長 小川 広樹

心・技・体を鍛える

鯉のぼりが風に泳ぐ季節となりました。保護者、地域の皆様におかれましては御健勝にてお過ごしのことと存じます。

鯉のぼりには、大空を悠々と泳ぐ鯉のぼりのように、大きく元気に育ってほしいという願いが込められています。また、鯉は沼や池といった清流以外の場所でも生きることができ、丈夫な魚です。今年こそ、コロナという難関を鯉のように突破し、終息へ向けて進んでいくことを願います。子供たちには、逆境でも頑張り抜ける心をもつ強い人に成長してほしいと考えております。

ゴールデンウィークがあり、制限も緩やかになりつつありますが、新型コロナウイルス感染拡大は終息には至らず、まだまだ防止対策が必要です。変異株や変異系統も広まり、更に感染力が強くなっているとの報道もあります。正しいマスクの着用、石けんによる丁寧な手洗い、アルコール消毒液による手指の消毒、三密を避けるなど、気を緩めることなく、対策は続けていきましょう。

さて、子供たちは新級・入学してからおよそ一月がたちました。新しい学年の生活にも慣れ始め、個性を發揮してきています。今年度も人権を尊重し合う子供たちを育てるために、教育目標を具体的に、学年ごとの指導目標を先日の保護者会で示させていただきました。集団生活で大切なことを三本柱で子供たちに伝えていきます。「挨拶」「時間を守る」「話すの一人」。挨拶は心をつなぎ、互いの時間を無駄にしない・させないために時間を守り、話している人の話を最後までしっかりと聴くこと、話すときには全ての人に聴いてもらう意識をもつこと。これらを通して互いを大切に、豊かな心を育てていきたいと考えています。

学習指導要領には「主体的・対話的で深い学び」が示されました。知・徳・体のバランスのとれた児童の育成が求められています。日本には古くから「心・技・体」という言葉があります。同じような言葉ですが、「心」を鍛え「徳」を身に付け、人権を尊重した人間関係を築いた上で対話的な学びができると考えます。そして、深い学びにより知識や技能を身に付けていきます。「体」は、健康な身体と捉えています。今の時代だからこそ、自身の健康を維持することが大切です。健康であれば、運動も勉強も取り組むことができます。友達と関わることもできます。心も体も鍛え、技を磨いていきましょう。

5月の生活目標

「決まりある生活をしよう」

「時間を守ろう」

＜学級での取組＞

- ・学校の生活時程を守る。(朝会・集会・休み時間・給食時間・清掃時間)
- ・遊び場の決まりを守る。
- ・学校の決まりを守る。

入学

担当 佐治 麻衣 山田 優莉子

4月6日、64名の元気な1年生が入学しました。緊張している様子もありましたが、教室で担任が一人一人呼名をすると、元気良く返事をすることができました。そして、式では、校長先生のお話をしっかり聞き、立派な態度で参加することができました。

入学してから、もうすぐ1か月となります。入学当初は6年生に手伝ってもらいながら朝の用意をしていた子供たちですが、この1か月の間に、自分でできることがとても増えました。これからも沢山学んで、友達をいっぱい作り、明るく楽しい学校生活を送ってほしいと思います。

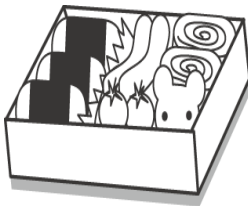
1年生を迎える会

担当 白土 朝子

本年度も昨年度に引き続き感染症拡大防止のため、各教室で映像を見て楽しみました。各学年の出し物のテーマは次のとおりです。2年生…勉強、3年生…プール、4年生…運動会、5年生…学芸会、6年生…縦割り班活動です。それぞれのテーマに沿って1年生が分かりやすいように工夫して寸劇や呼び掛けの映像を作りました。そして、1年生に対する温かい気持ちを伝えることができました。1年生は可愛らしい呼び掛けとダンスで、お礼の気持ちと玉川小の仲間入りができた喜びを伝え、それを見ていた上学年の子供たちは優しい気持ちになりました。全体の進行は、発足直後の代表委員が立派に務めました。これから1年間、1年生から6年生までが力を合わせて、素敵な玉川小学校を作り上げていきます。

食育の日（お弁当の日）

担当 宮崎 陽介



5月19日（木）はお弁当の日です。昭島市では、食育の取組として年に3回のお弁当の日があります。お子さんと一緒に、食材を選んだり、バランスの良いメニューを考えたりすることで、食への興味関心を高めたり、お子さんが立ち立した時に、バランスの良い健康的な食生活を、自分の力で送ることができる素地になります。御家庭と学校で連携し、食育を更に充実させていくことができるよう、御協力よろしく願いいたします。

特別支援教室大空（大空教室）

担当 武田 直嗣

大空教室では、子供たちがクラスで感じている困り感を軽減したり解決したりするための指導を行っています。例えば、学習面で困っている子供には、読み・書きなどのコツを教えたり、電卓やタブレットPCを活用できるよう指導したりして、学習面での辛さを軽減するための支援や指導を行います。人間関係や行動面で困りごとがある子供には、他者と関わる際のルールや礼儀を指導します。勝ち負けを受け入れられるよう行動や考え方を教えたり、自分の考えや気持ちを分かりやすく相手に伝えられるように練習したりもします。保護者の皆様も、お子さんのことで困っていることや悩んでいることがありましたら、いつでも御相談ください。お待ちしております。

安全に楽しくお過ごしください

生活指導主任 市川 克雄

安全に楽しくゴールデンウィークを過ごせるように、以下の2点に関しまして御家庭でも御確認をお願いします。

- 1 放課後の遊び方について
 - ・危険な場所（川、人気がない所、工事現場、廃材現場等）に行かない。
 - ・出掛ける時は、家の人に、「どこに・だれと・何時までに帰るか」を必ず伝える。
- 2 河川での事故防止（昭島市として、多摩川での遊泳は禁止になっています。）
 - ・子供だけで川に行かない。
 - ・浅いと思っていても、急に深くなる場所がある。
 - ・緩やかな流れであっても、急な流れになる場所がある。